

国土利用計画法第23条第1項に基づく
土地売買等届出書（事後届出）

■記入上の注意（別紙記入例をご参照ください。）

- ・赤丸箇所の記事漏れにご注意ください。
- ・緑色箇所は届出の土地に現に建築物があり契約に含まれる場合に記入、該当しない場合は「該当なし」と記入してください。
- ・赤色箇所は該当する場合は内容を記入、該当しない場合は「該当なし」と記入してください。

[各項目]

1. 「氏名」の欄には、法人にあつては、その名称及び代表者の氏名を記入すること。
2. 「譲受人業種」の欄には、該当する業種に○印をつけること。「7 その他」に該当する場合は、欄外に業種を記載すること。
3. 「地目」の欄には、田、畑、宅地、山林等の区分により記入すること。
4. 「番号」の欄の番号に対応して、1筆の土地ごとに記入すること。記入欄が足りない場合には、別紙による対応とすること。
5. 『土地に存する工作物等に関する事項』のうち、「概要」の欄には、建築物その他工作物にあつては、構造、階数、使用年数、延べ面積等を記入すること。
6. 『移転又は設定に係る土地に関する権利の内容に関する事項』のうち、「移転又は設定の態様」の欄には、売買、交換等の登記原因の区分により記入すること。
7. 『土地の利用目的等に関する事項』のうち、「利用目的」の欄には、用途、規模等当該土地の利用目的を可能な限り詳細に記入すること。
 - ・「人工面率」の欄には、利用目的の土地の面積に占める樹林地、草地、水辺地、岩石地及び砂地以外の土地の面積の割合を記入すること。
 - ・「計画人口」の欄には、住宅団地等の各種計画において、想定人口がある場合に記入すること。店舗、その他施設の場合は、従業員数、入場者数等を記入すること。